

今月の担当は、浪合地区です！

おしらせ版

地域おこし協力隊 9月号



たむら さおり
田村沙織

◇トンキラ農園で収穫体験、直売所をしています

荒谷にあるトンキラ農園の前の畑で、ジャガイモとトウモロコシの収穫体験を行っています。浪合の保養所やキャンプ場にチラシを置かせてもらい、団体のお客様が利用してくれています。

また、何よりトンキラの施設を開けて、掃除をしていると、浪合の方が顔を出してくれて、一緒にお茶を飲んでくれます。トンキラ農園には、浪合のおじい、おばあまが欠かせません！そんなおじい、おばあまが作った野菜の直売所がもっと栄えるように、がんばります！ぜひ、遊びにきてください。



◇鳥獣害対策委員会がスタート！

7月より浪合地区で鳥獣害被害アンケートを配布しました。野菜の被害状況のデータをとって、具体的な対策へとつなげていきます。より多くのデータが集まるように、皆さまご協力をお願いいたします。また、鳥獣害対策の講習会を実施しました。被害状況は、振興室に掲示してあります。引き続き、被害がありましたら、アンケートにてお知らせください。



かとう み
加藤あゆ未

◇浪合ウォークが開催されました！

7月30日に阿智村認定地域資源に認定された「浪合宮の原歴史の里」を中心とした浪合歴史探訪ウォークイベント「浪合ウォーク～尹良親王と慈念～」を行いました。当日は、80代の大人から小学校2年生の子どもまで幅広い年齢層の参加となりました。地域の方が各スポットのガイドさんを務めてくださり、後醍醐天皇の皇子（尹良親王）や剣道の始祖（慈念和尚）のお話を、彼らにゆかりのある寺院や神社お墓などを周り説明していただきました。



ウォークコースの途中には、武道の守護神「摩利支天」の祠が祀られている念流山へ登頂。そして、ウォーク終了後は浪合の名産品である「とうもろこし」をみんなでぱくぱく！「甘くておいしい」「もうひとつ食べたーい」なんて声もあがりました！沢山歩き、浪合の歴史を肌で感じるウォークイベントになりました。



◇野菜トンネル

春先に上半掘地区の遊休農地をお借りして畑を始めました。増える農地をどう活用していこうか地域の方と話し合いを重ねています。その中で、畑を通して人と人が交流できる居場所をつくってみたいと思いました。

ちょっと遊びに行ってみたくなる、暑い畑でも避暑ができる場所になるようつるもの野菜と竹を使って「野菜トンネル」づくりに励んでいます。



来月は
清内路地区です！